

広島大学大学院人間社会科学研究所
教職開発専攻
(教職大学院)

令和7年度入試説明会(2月入試)



- 第1回：2024年11月21日（木）18時～19時 対面（教育学部C棟C307教室）
第2回：2024年11月23日（土・祝）13時～14時 オンライン
第3回：2024年12月19日（木）13時～14時 オンライン+対面（教育学部C棟C403教室）

3回開催しますが、どの回に参加してもかまいません。

対面でご参加の方は、上記の教室にお集まりください。
オンライン（Zoom利用）でご参加の方は、
お申し込みの際に表示される参加 URL を控えておいてください。

お申し込みはこちらから
エントリーフォームに必要事項を記入してください



<https://forms.office.com/r/YJVfHzEm5r>

教職大学院ウェブサイト <https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/index.html>



令和3年度修了生
鉦谷 朱理 先生
 (他大学学部から入学)
 現在、東広島市立西条中学校勤務

心理学を学んでいた学部から教職大学院に進学し、それまで知らなかったこと、見ていなかったことに気付かされました。自分の視野が広がったと思います。学部時代は教科(社会科)の専門的な勉強が不十分だったので、アクションリサーチを通して教科の研究ができたのが新鮮でした。他の教科などどのように関連しているのかを学ぶことも出来、今の授業づくりの土台ができたと思います。学部時代に学んだ心理学で生徒に寄り添うことと、教職大学院で学んだ教科指導とを繋げて考えられるようになり、自分の教職の「軸」というか、教育観ができてきたように思います。

所属校校長先生より

東広島市立西条中学校校長
池田隆先生



鉦谷先生の素晴らしいところは、授業をしながら自分の指導を見つめ直すことができていることだと思います。教職大学院の学びをとおして、自分の指導を検証して、指導を修正していくというスタイルが身に付いているのだと思います。鉦谷先生が授業をはじめとする様々な場面で生徒に寄り添おうとする姿を、たいへん頼もしく感じています。これから苦労することがあるかもしれませんが、2年間の教職大学院で身に付けた自分の「軸」、つまり教育観が鉦谷先生を支えてくれると思います。

入学の動機は、さまざまです。

教員として自分の目指すものを理論付けたかったから／実践を積まずに現場に出ることに不安を感じたから／指導を受けたい先生がいたから／出身大学の教授から勧めたから／教育実習の時に「このまま教員になっていいのだろうか」と不安になったから／教職大学院に行った先輩から話を聞いたから／視野を広げたかったから／より専門性を高めたいと考えたから／広島県の教採で2年間の延長の許可をいただいたから／学校心理士の資格が取りたいと思ったから／大学の先生方とのつながりがもてるから／研究仲間が教職大学院に進学したから／キャリアプランを考えたいから、教科指導の専門性をさらに高めたいと思ったから／自分の授業観を確立させたいと考えたから／〇〇(研究テーマ)について学びたいと考えたから／教員としてのレベルを上げたいと思ったから／思いをもつだけはなく、根拠をもとに思いを伝えていける教員でありたいと思ったから

出願要件

一般選抜	現職教員特別選抜
幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のいずれか1つ以上の普通免許状を有する者(当該年度の取得見込を含む)	○ 学校マネジメントコース 教育委員会等の推薦を受けた者 ○ 教育実践開発コース 教職経験6年以上の者、または教育委員会の推薦を受けた者

現職教員の方は、大学院修学休業の制度を利用することもできます。詳しくはウェブサイトか入試説明会で！



あなたのご入学をお待ちしています。

<https://kyoshoku.hiroshima-u.ac.jp/index.ht>

